学習内容報告書 フォーマット

学校名	広島県立広島叡智学園中学校・高等学校　1
授業者	徳田　敬

1.　単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1.　単元名

生物の分類

1-2.　学年

１学年

1-3.　教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

理科

1-4.　単元の概要

植物や動物を中心とした様々な生物を比較して見出した共通点や相違点を基にして，生物が分類できていることを理解するとともに，分類の仕方の基礎を習得する。

1-5.　単元設定の理由・ねらい

分類の基礎を習得し，海岸生物の採集・観察や同定をすることで，習得した知識を活用するなかで理解をより深めるとともに，生物の共通点や相違点を比較・対比し，適切に生物を特定するなどの思考力，判断力，表現力等育成することがねらいである。

1-6.　育みたい資質や能力、態度

・共通点や相違点を見出すことができるような比較・対比する思考力。
・様々な情報から適切に生物を特定する判断力

1-7.　単元の展開（全 24 時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
6	・身の回りの植物の分類 ・身の回りの動物の分類	教師の指導：学校内散策で採集した植物の分類のポイントの解説 教材：学習シート
3	・脊椎動物と無脊椎動物 ・無脊椎動物の分類	教師の指導：カードを用いた全員参加型のグループワークの設計 教材：無脊椎動物の特徴カード
6	・海岸生物採集と観察 ・海岸生物の同定	教材：大崎上島町自然ガイドブック
3	・探究の問いづくり（テーマ：分類）	教師の指導：問いの種類の整理 教材：学びの技
6	・パワーポイントを用いた分類ポスターの作成と発表	教師の指導：個々へのフィードバック 評価：ルーブリックを用いた評価 教材：学びの技

2.　学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1.　単元における位置づけ

単元 24 時間中の 17 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目　/ 単元 15 時間中の 4,5 時間目

2-2.　本時の目標

分類をテーマとした探究的な問いを立てることができる。

2-3.　本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
1．目標の確認 探究すべき問いを設定し，探究した内容をまとめ，ポスターにすることを確認する。	1．アウトプットのイメージを明確化するとともに，タイムスケジュールとマイルストーンを示す。
2．問いの種類を出し合う 問いの種類を出し合い，どのような問いが探究に適しているかを議論する。	2．オープンな問いとクローズな問いのカテゴライズを行う。
3．オープンな問いとクローズな問いについて確認 オープンな問いとクローズな問いの違いについて考えを出し合い，それぞれを特徴について考える。	3．オープンな問いとクローズな問いについて，「問い方」や「答え」という視点を与え，相違点を見出させる。
4．分類についてマインドマップを作成 問いを立てるための要素を出すために，分類についてのマインドマップを作成する。この時，これまでの既習事項を確認しながら，マインドマップを作成する。	4．これまでの既習事項を想起させるとともに，知識と知識をつなげさせる。
5．学びの技（副教材）を活用しながら，問いを立てる。 学びの技に書かれている問いを立てるステップに沿って，マインドマップの要素を用いながら，問いを立てる。	5．学びの技に書かれている問いを立てるステップに補足説明を加えるとともに，個別に立てた問いに対してフィードバックを与える。

3.　今回の活動の自己評価

生徒は，問いを立てることの基礎を学び，実際に探究的な問いを立てることという活動を通して，見通しを持って物事を考えるといった思考力を発揮し，伸長することができた。特に，問いがオープンなのか，クローズなのか，また，探究することが可能なのかどうかを試行錯誤する作業が思考を促した。

4.　今後の課題

生徒によっては，探究的な問いを立てることを得意とする者もいれば，苦手とする者もいる。そのため，全体的に指導する時間を持ちつつ，個への支援を行う時間を十分に持つ必要がある。また，個への支援を行うために，指導者側が問いを立てることに対する専門的な知識や経験を蓄えることも大切である。

5.　本学習内容報告書活用にあたっての留意点

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

　フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20㎜、左右端 16㎜

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

　例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。